

豊島区立郷土資料館は、昭和59(1984)年6月18日に開館し、令和6(2024)年に40周年を迎えました。『豊島区史』^{へんさん} 編纂事業を引き継ぐ博物館としてスタートし、5年間にわたる「歴史生活資料所在調査」をきっかけに、区民をはじめ多くの皆様から豊島区域に関する文書資料や生活資料、図書、写真などをご寄贈、ご提供いただきました。現在、当館が所蔵している文書資料は約10万点、生活資料は約1万5千点にのぼります。

平成29(2017)年には常設展示をリニューアルして、「豊島台・本郷台に生きる〜ひと・景観・暮らし〜」をテーマに、この地に人類が暮らし始めた約3万年前から現代にいたる豊島区域の歴史を紹介しています。

今回の企画展では、常設展示を一部展示替えて、縄文時代〜江戸時代の資料を中心に、区ゆかりの美術作品と文学資料を新たに展示します。あわせて学校連携の一環として、小学校3年生の郷土学習に対応したまちの移り変わりとおびとの暮らしの様子を、景観写真と昭和30〜40年代をイメージした和室の再現展示で紹介します。

本展の開催にあたり、作品・資料をご寄贈、ご提供いただいた皆様、ご協力いただいた関係者の皆様に心より御礼申し上げます。

展示見どころ紹介

歴史編

郷土・美術・文学の新企画コーナーです。

- ① 縄文時代の豊島
- ② 古代の豊島と武蔵野の風景
- ③ 豊島氏と地域社会
- ④ 江戸の名所と名物
- ⑤ 豊島区と文学
- ⑥ 描かれた豊島区

暮らし編

➤ まちの移り変わり

昭和時代に撮影された景観写真を中心に紹介します。

➤ 昭和の暮らし

昭和30〜40年代をイメージした暮らしを和室二間で再現します。
正月・節分・ひな祭りなど季節の行事も紹介します。

➤ 昭和の遊び

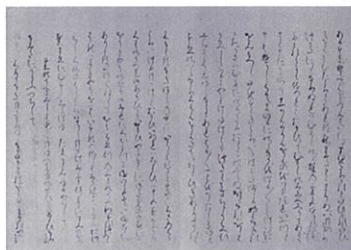
子どもの頃や正月に遊んだ懐かしい遊び道具を展示します。

➤ 昔の生活道具

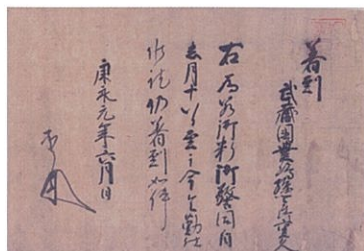
家電製品が登場する前後の生活道具や暖房器具などを紹介します。



縄文土器 深鉢 (染井遺跡)
豊島区教育委員会管理



展示資料：影印本『とはすがたり』(巻四)
(伊地知鉄男編、昭和61年、笠間書院)
原本：『とはすがたり』(巻四)
(後深草院二条著、江戸初期写、宮内庁書陵部所蔵)



康永元年6月豊島重久着到状
(「豊島・宮城文書」国立公文書館所蔵)



鬼子母神詣土産べんけい図換
今宮樹美枝氏寄贈



『赤い鳥』創刊号 1918年



春日部たすく《千川通り桜》水彩・紙

関連イベント

※各イベントの詳細は
区ホームページでお知らせします。

1 連続講座「豊島区史を読む」(全3回)

当館学芸員が『豊島区史』の記述の中から様々なテーマを取り上げて解説します。

日時：2月1日(土) 午後2時〜4時 原始編・古代編
2月15日(土) 午後2時〜4時 中世編・近世編
3月8日(土) 午後2時〜4時 近代編

場所：としま産業振興プラザ3階 研修室2

定員：各回30名(予約制)

申込方法 ※応募者多数の場合は抽選(全回参加希望者を優先)

■申し込みフォーム

区ホームページの申し込みフォームにて
お申し込みください。



区HP

■往復はがき(返信用はがき持参可)

①講座名 ②参加希望日(全回参加希望の場合も記入)
③氏名(よみがな) ④住所 ⑤電話番号をご記入いただき、
下記へお送りください。

〒171-0021 豊島区西池袋2-37-4

豊島区立郷土資料館 ※1通につき1名まで

※募集期間 1月4日(土)〜1月20日(月)

2 親子でワークショップ

(1) 2月23日(日) 貝合わせを作ってみよう!

①午前10時30分〜11時30分
②午後2時〜3時

(2) 3月2日(日) つるしびなを作ってみよう!

①午前10時30分〜1時間程度
②午後2時〜1時間程度

(1)(2)ともに各回定員10名(先着順。開始30分前から整理券を
配布します) ※当日郷土資料館におこしください。

3 紙芝居「豊島の民話 ちいさい桶」の上演

むじなくんが登場するおはなしです。

1月19日(日)、2月9日(日)、3月9日(日)

午後2時〜 各回30分程度

※当日郷土資料館におこしください。



4 展示見どころ解説

1月25日(土)、2月22日(土) 午後2時〜

各回40分程度 ※当日展示室におこしください。

※参加者に40周年ロゴ入りクリアファイル(A5サイズ)をプレゼント!

5 クイズラリーに挑戦

展示室内のクイズに答えるとオリジナルシールをプレゼント!